



2年2組
土屋 滋代さん

※映と峰が形をとるのに難しかったです。

緑に映える峰

土屋 滋代



2年3組
加覧 聡子さん

※全体的にバランスがとれたと思います。名前をもう少し工夫すればよかったです。

加覧 聡子 登頂成功



85

我が家の家庭教育

富下 布施 君枝

家庭教育というテーマは自分自身の未熟さ勉強不足で、果して驥しりになってきているのかは自信がありません。

我が家の家族は、長女・小学校5年生、二女・小学校2年生、父母、主人の専業農家です。

現在、情報や物があふれて

いて、ともすれば人間の本当の幸を見失なってしまう時代だからこそ、人と人とのふれあい、心が大切だと思います。

長女は、明るいがおっちょこちよいで二女は、引っ込み思案で几帳面な子です。近所に同級

生がいないので

ふれあいの心

に2人を連れていき

で良く2人でかくれんぼや自転車遊びをします。今、仲良く遊んでいたと思うとすぐけんか、私は大声を張り上げしかつてしまいます。朝も同様「起きなさい」「食べなさい」「早くしなさい」と口喧しい

一日のスタートに主人は「お母さんも、そう言われて育つ

たんじやないか。「まあまあいいじゃないか」とかばいいます。叱らないと、いつまでもあ

わてない長女には本当に困ります。

休みの日、霜にやられた蒔草はきくさがあったので、蒔草刈

ました。子供たちは、鎌を持つのが今

日初めて、使い方を教えたなりました。長女は5分も立たないうち泣き事を言う始末、妹は一生懸命「お母さん蒔草は、このピンクの根元が栄養があるのよ。それにどうして葉に白い粉見たいのが付

いているの、病気?」「新しくおいしいから付いているの」と答えます。30分位たってから「どう、おもしろい」と聞くと姉は、



子供とふれあい共に学びたいと布施さん親子

うちも私がやるからお姉ちゃんはお嫁に行きなよ」と、姉は「いやよ」と怒り知らん顔。手伝ってくれたお陰で一時間も早く終り「ありがとう、助かったわ。」の

声に妹はにこにこ顔でまた「手伝ってあげる」と言い、その日のうちにすっかりきれいな畑になりました。

子供とふれあい共に学び、私の足りない部分を補ってくれる家族に感謝し頑張っていきたいと思えます。